

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まあるまある にじ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置数が充実しており、配慮が必要なお子さんへ1対1で対応ができています。	視覚支援がされており、子どもにわかりやすい環境設定がされています。作業療法士の先生と一緒に考えた体の発達を促す独自の体操を取り入れています。	利用しているお子さんの園や地域支援センターの方と情報共有を行い、連携を図っています。
2	送迎時、保護者の方へお子さんの日々の様子を丁寧に伝えていきます。また保護者の方に協力してもらいKIDSの評価も行っています。	送迎時に保護者の方からお子さんの家での様子や悩み等の相談を受けた際には、すぐに対応できるように心がけています。	利用するお子さんにより安心して通所していただけるよう、職員は年1回AED研修の受講やアレルギー対応、事故防止マニュアルの再確認を定期的に行っています。 また、定期的にお子さんと避難訓練も行っています。
3	降所後、その日のお子さんの様子を職員で共有する時間を設けています。	支援内容や支援目標について、職員で話し合う時間を設けています。	支援内容で職員が疑問に感じることで、悩んでしまう事を共有するノートを作成し、職員全員で支援を考えられるようにしています。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在、園と並行通園しているお子さんが多いため、交流は行っていません。		今後、保護者の方からの要望がある際には検討していきます。
2	現在、父母の会や保護者会等の活動は取り入れていません。		父母の会や保護者会、ペアレントトレーニング等必要に応じて検討していきます。
3	現在、SNSの内容が利用者の方向けになっており、活動内容を伝える写真のみとなっています。		今後、見ていただく方に向けて活動内容がわかりやすいように、内容や伝え方を検討していきます。